

年金記録確認茨城地方第三者委員会第一部会（第52回）議事要旨

1. 日 時 平成21年4月10日（金）午後1時24分から3時36分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

(部会) 杉下部会長、小野部会長代理、大貫委員、神長委員

(事務室) 川口室長、藤原室次長ほか

4. 議題

(1) 申立事案の審議

(2) あっせん案等の審議

(3) その他

5. 会議経過

(1) 茨城社会保険事務局から転送された事案12件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきかさらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 厚生年金事案1件について、口頭意見陳述を実施した。

(3) 部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案3件及び厚生年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件について決定した。

(4) 部会として、脱退手当金の支給記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件について決定した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(5) 次回は、平成21年4月17日（金）午後1時30分から開催することとなった。

〔文責：事務室
後日修正の可能性あり〕

年金記録確認茨城地方第三者委員会第二部会（第50回）議事要旨

1. 日 時 平成21年4月14日（火）午前9時28分から11時40分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

(部会) 松崎部会長、齋藤部会長代理、大谷委員、飛田委員
(事務室) 川口室長、藤原室次長ほか

4. 議題

- (1) 申立事案の審議
- (2) あっせん案等の審議
- (3) その他

5. 会議経過

(1) 茨城社会保険事務局から転送された事案18件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきかさらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件及び厚生年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案5件について、決定するとともに、国民年金事案2件について、記録の訂正の必要ないと判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(3) 次回は、4月21日(火)午前9時30分から開催することとなった。

〔文責：事務室
後日修正の可能性あり〕

年金記録確認茨城地方第三者委員会第四部会（第28回）議事要旨

1. 日 時 平成21年4月14日（火）午後1時30分から3時52分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

（部会）木名瀬部会長、井原部会長代理、荒木委員、大貫委員
（事務室）藤原室次長ほか

4. 議題

- (1) 申立事案の審議
- (2) あっせん案等の審議
- (3) その他

5. 会議経過

(1) 茨城社会保険事務局から転送された事案174件（うち、160件は一事業所による一括申立）について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきかさらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案2件について、決定するとともに、国民年金事案2件及び厚生年金事案3件について、記録の訂正の必要はないとの判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(3) 次回は、4月21日（火）午後1時30分から開催することとなった。

〔文責：事務室
後日修正の可能性あり〕

年金記録確認茨城地方第三者委員会第一部会（第53回）議事要旨

1. 日 時 平成21年4月17日（金）午後1時27分から3時45分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

(部会) 杉下部会長、小野部会長代理、大貫委員、神長委員

(事務室) 川口室長、藤原室次長ほか

4. 議題

- (1) 申立事案の審議
- (2) あっせん案等の審議
- (3) その他（年金記録確認中央第三者委員会・地方第三者委員会委員長合同会議結果報告）

5. 会議経過

(1) 茨城社会保険事務局から転送された事案13件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきかさらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案3件及び厚生年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件について決定するとともに、厚生年金事案1件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

(3) 部会として、脱退手当金の支給記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件について決定した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(4) 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務手続要領に基づき、国民年金事案1件について、申立人の口頭意見陳述を求ることとされた。

(5) 次回は、平成21年5月15日（金）午後1時30分から開催することとなった。

文責：事務室
後日修正の可能性あり

年金記録確認茨城地方第三者委員会第三部会（第36回）議事要旨

1. 日 時 平成21年4月17日（金）午前9時25分から11時26分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

(部会) 會澤部会長、小倉部会長代理、北村委員、草柳委員

(事務室) 川口室長、藤原室次長ほか

4. 議題

(1) 申立事案の審議

(2) あっせん案等の審議

(3) その他

5. 会議経過

(1) 茨城社会保険事務局から転送された事案15件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきかさらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案2件について、決定するとともに、国民年金事案5件及び厚生年金事案1件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(3) 次回は、4月24日（金）午前9時30分から開催することとなった。

文責：事務室
後日修正の可能性あり

年金記録確認茨城地方第三者委員会第二部会（第51回）議事要旨

1. 日 時 平成21年4月21日（火）午前9時27分から11時35分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

（部会）松崎部会長、齋藤部会長代理、大谷委員、飛田委員

（事務室）川口室長、藤原室次長ほか

4. 議題

(1) 申立事案の審議

(2) あっせん案等の審議

(3) その他

5. 会議経過

(1) 茨城社会保険事務局から転送された事案16件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきかさらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 部会として、厚生年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案5件について、決定するとともに、国民年金事案3件及び厚生年金事案2件について、記録の訂正の必要はないとの判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(3) 次回は、5月19日（火）午前9時30分から開催することとなった。

〔文責：事務室
後日修正の可能性あり〕

年金記録確認茨城地方第三者委員会第四部会（第29回）議事要旨

1. 日 時 平成21年4月21日（火）午後1時35分から3時45分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

（部会）木名瀬部会長、井原部会長代理、荒木委員、大貫委員

（事務室）川口室長、藤原室次長ほか

4. 議題

- (1) 申立事案の審議
- (2) あっせん案等の審議
- (3) その他

5. 会議経過

(1) 茨城社会保険事務局から転送された事案172件（うち、160件は一事業所による一括申立）について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきかさらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件及び厚生年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案160件（一事業所による一括申立）について決定するとともに、国民年金事案2件及び厚生年金事案4件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(3) 次回は、平成21年5月19日（火）午後1時30分から開催することとなった。

〔文責：事務室
後日修正の可能性あり〕

年金記録確認茨城地方第三者委員会第三部会（第37回）議事要旨

1. 日 時 平成21年4月24日（金）午前9時27分から11時5分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

(部会) 會澤部会長、小倉部会長代理、北村委員、草柳委員

(事務室) 川口室長、藤原室次長ほか

4. 議題

(1) 申立事案の審議

(2) あっせん案等の審議

(3) その他

5. 会議経過

(1) 茨城社会保険事務局から転送された事案13件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきかさらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件について、決定するとともに、国民年金事案2件及び厚生年金事案4件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(3) 次回は、5月15日（金）午前9時30分から開催することとなった。

文責：事務室
後日修正の可能性あり